

《企業紹介》

同社はベトナム国内最大のガス事業者である。ペトロベトナムグループ（ベトナム国営石油会社）が全株式の95%超を保有している。ベトナム領内における天然ガス田の優先開発権を有するほか、液化天然ガス（LNG）の輸出入許可を与えられており、天然ガスの生産から販売までの一貫したサプライチェーンを自社内に確立している。このような強みを背景として、ベトナムの天然ガスの卸売市場を独占しており、液化石油ガス（LPG）の卸売市場でも7割程度のシェアを有している。

《2026年1-3月期決算》

イラン情勢悪化によってホルムズ海峡が封鎖され、中東からの原油供給が大幅に減少する事態となったことを受け、同社はオーストラリア等からのLNGの輸入販売数量を大きく伸ばしたとみられる。また、ホルムズ海峡の封鎖によって原油の供給が不足した分をLNGで補おうとする動きがアジア全域で強まったため、アジア地域の天然ガス価格が大幅に上昇（JKM先物価格が2025年3月末の13.07ドル/MMBTUから2026年3月末の20.13ドル/MMBTUへ54%上昇）したこともあり、同社のLNGの売上高が同90.1%増の20.9兆VND（ベトナムドン）と大きく増加している。また、中東への依存度の高いLPGは、供給不足によって販売数量が減少したとみられるが、価格上昇効果によって売上高は16.2%増の15.4兆となった。以上の結果、全体の売上高は同48.1%増の38.0兆VNDとなった。

採掘天然ガスに比べて収益性が低い仕入販売の売上高構成比が上昇したこと、仕入コストの上昇が販売価格上昇を上回ったことなどが影響し、粗利益率は同3.4%ポイント低下の12.5%となった。このため、粗利益は同10.2%増の4.5兆VNDにとどまっている。2025年10-12月期にみられた貸倒引当金の大幅な増加といった特殊要因はなく、営業費用が同11.2%増の7,540億VNDとなったが、粗利益の増加ペースを若干上回る増加となったため、営業利益は同10.0%増の3.7兆VNDとなった。税前利益は同9.5%増の3.7兆VNDとなった。少数株主持分控除額の増加によって純利益は同6.8%増の2.9兆VNDとなった。

図表1 四半期業績の推移（単位 十億VND）

	2025年1-3月期		2025年4-6月期		2025年7-9月期		2025年10-12月期		2026年1-3月期	
		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)		前年同期比 (%)
売上高	25,675.4	10.1	30,080.4	0.1	35,690.1	41.3	43,683.1	75.1	38,019.6	48.1
粗利益	4,089.5	10.8	4,954.0	-13.6	4,102.3	-1.9	3,792.8	-6.2	4,508.2	10.2
粗利益率(%ポイント)	15.9	0.1	16.5	-2.6	11.5	-5.1	12.5	-3.7	12.5	-3.4
営業費用	677.9	30.0	-1,024.8	-	893.3	-11.1	2,029.2	37.6	754.0	11.2
うち金融費用(マイナスは収入)	-239.5	-	-301.1	-	-310.8	-	-345.5	-	-266.3	-
うち販売費および一般管理費	917.5	14.2	-713.3	-	1,216.1	-7.7	2,393.8	35.5	1,020.7	11.2
営業利益	3,411.6	7.6	5,978.7	41.0	3,209.1	1.0	1,763.6	-31.4	3,754.2	10.0
税前利益	3,428.9	8.1	5,981.6	41.1	3,206.0	0.1	1,743.0	-31.9	3,754.2	9.5
純利益	2,756.5	9.7	4,747.6	43.0	2,549.1	1.1	1,361.1	-33.4	2,944.6	6.8

出所 会社資料をもとに当社作成

ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より180日

News20260514

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。

ペトロベトナムガス (GAS)

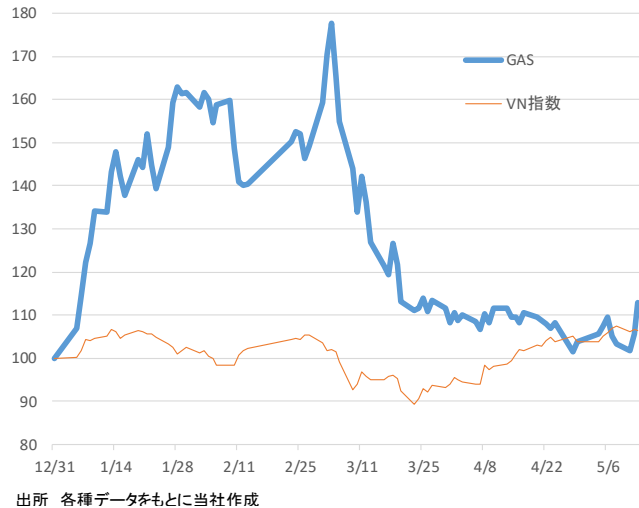


《株価の動向》

図表 2 は同社の株価と VN 指数について、2025 年末の終値を 100 として指数化したものである。中東情勢悪化によるエネルギー資源価格の上昇を受け、同社の株価は 2026 年の年初から 2 月まではアウトパフォーマンスを続けていたが、事態が悪化した 3 月以降は、パフォーマンス差が急速に縮小している。5 月 13 日終値ベースでは、VN 指数が 2025 年末比 6% の上昇となっているのに対し、同社の株価は 13% の上昇となっている。5 月 13 日終値 81,800VND で計算した同社の時価総額は 197.3 兆 VND となっており、これは 2025 年 12 月期実績の純利益 11.4 兆 VND の 17 倍となっている。

同社は資源権益を保有しているため、エネルギー資源価格の上昇による企業価値上昇期待が 2026 年の年初の良好な株価のパフォーマンスに貢献したとみられる。また、2025 年後半以降から相次いだ国内ガス田開発のための規制緩和、新規プロジェクトの良好な進捗の発表なども支援材料となったとみられる。しかし、今回の危機に際し、自社保有のガス田からの供給増加は限定的で、多くを海外からの仕入でカバーしていることを受け、同社の保有するガス田の評価や将来の供給能力拡大に対する期待が大きく後退し、3 月以降の株価パフォーマンスに影響した可能性がある。今後は LPG の売上高が、販売数量の減少により減少する可能性があり、株価パフォーマンスの足枷要因が増えることも考えられ、当面は厳しい株価パフォーマンスが続く可能性がある点には留意する必要があるだろう。

図表2 株価推移



ニュース証券株式会社【関東財務局長(金商)第138号】

加入協会 日本証券業協会 一般社団法人日本投資顧問業協会
 主な事業 金融商品取引業

有効期限作成日より 180 日

News20260514

本資料は情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。本資料は信頼できる情報源から作成したものです。その正確性を保証するものではありません。統計数値は過去の実績であり将来の成果を保証するものではありません。外国株式は、価格変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、会計基準変更リスク、流動性リスク、取引相手先リスク(カウンターパーティーリスク)、機会損失、その他リスクがあります。ご投資をする際には、上記価格変動及び為替変動により投資元本を下回るおそれがありますので、約款・投資ガイド及び契約締結前交付書面をよくお読みいただき、商品特性やリスク及びお取引ルール等を十分ご理解の上、投資家ご本人様の判断にて行ってください。